



- SRI 8610C 本体
- 加熱注入口
- TCD 検出器
- 昇温カラムオープン
- エアコンプレッサー内蔵

この爆発性物質測定 GC システムは加熱注入口、内蔵エアコンプレッサーと TCD 検出器で構成され、TNT などのニトロ芳香族物質、加えて NitoramineRDX(C4)および HMX などのニトラミン爆発性物質の分析に効果的です。

ニトロ芳香族に限定された分析の場合、このシステムは内蔵されたエアコンプレッサーからの空気をキャリアガスおよび追補ガスとして使用しますので、ボンベガスは必要としません。従って、本システムは屋外での使用に適しており、軍事基地あるいは訓練施設内の土壌 / 水に含有されるかもしれない爆発性物質のモニタリングおよびスクリーニングが可能です。

TNT(2-amino-4,6-dinitrotoluene など)の生分解変質に伴う副生成物、及び他の爆発性物質に起因する濃度の高い妨害物質が存在する中に機能しないであろう物質を区別できないイムノアッセイあるいは比色定量法と違い、この GC システムは他の測定技術では精度良く測定できない全てのニトロ芳香族類物質の分離と検出が可能です。その検出下限値は 1ppb 普通に測定できます。ニトロアミン類を測定しなければならないときはキャリアガスに窒素を、FID の追補ガスにはエアを使用してください。RDX のようなニトラミンは Factor 50 によって低い感度で検出されます。

爆発性物質標準試料
各 10ppm の
クロマトグラム

